

# 浦舟だより

平成30(2018)年7月3日

第4号(第230号)

横浜市立浦舟特別支援学校  
E-mail ysurafun@edu.city.yokohama.jp

## 心でシャッターを

校長 長岡 利保

6月6日(水)本校の春の遠足で、ふれあいコンサートと三菱みなとみらい技術館に行きました。コンサートでは、神奈川フィルハーモニー管弦楽団の演奏を鑑賞したり、楽器の紹介があったり、みんなが知っている曲にあわせて、全員で手拍子をとったりと盛り上がっていました。みなとみらい技術館では、航空宇宙や海洋、環境・エネルギーなど、さまざまな展示や体験コーナーで科学技術に触れることができました。未来の地球について考えさせられることも多く、感心することがいろいろありました。この日はあいにくの雨でしたが、参加した子どもたちも楽しく取り組みました。



昨年度、本校で7月と11月に実施した、朝日新聞社と横浜八景島シーパラダイス・よこはま動物園ズーラシアが協力して制作した「VRどうぶつえん・すいぞくかん」の映像を活用した特別授業を、今年度は6月18日(月)に福浦院内学級で実施しました。今回はズーラシアの飼育員の方に「トラの爪は出入り自由だけど、チーターの爪が出たままなのは爪をスパイクにしているから」等、映像をスマートフォンで起動し、迫力満点の映像をダンボール製のVR用スマートフォン固定ビューワー越しに見ながら、専門的な話をしていただきました。VR技術で動物園を再現し、オカピ、キリン、象など、通常、私たちが動物園に行っても見られないような近距離や角度で観察することができました。子どもたちからは「うわっ、すごい」と、歓声が上がりました。

【6月22日(金)朝日新聞朝刊に掲載されると同時に朝日新聞デジタル配信されています。】

最近「インスタ映え」という言葉があちらこちらで飛び交い流行しているようです。私にはあまり縁のないことですが、きっと、自分の中での決定的瞬間を狙っているのでしょう。いろいろなところでスマホを構え、撮影している人を見かけます。自分の中にも心に残る風景や一瞬などの決定的瞬間はあります。休日の夕方、市民の森を散歩していた時、赤い夕陽が森に射しこんで木々の間から赤い光が反対側の地面や植物など、様々なものを赤く染めていたあの風景は、写真として記録していませんが、いつまでも私の心に残っています。目に見えるものを残し、みんなで共有するのも大事ですが、撮影しても、すぐに忘れてしまわぬよう自分の心に切り取ったその瞬間を残すことにも意識して行ってほしいと思います。スマホは落としたりすると壊れてしましますが、心に刻んだものは簡単にはなくなったりしません。

心に残る思い出も大事にしたいものです。





## 委員会活動

～本校・センター院内学級～



本校図書室前には「おすすめの本」が紹介されています。興味深い展示コーナーをさらに盛り上げているのが壁面装飾です。

フェルトで、オリジナルのかわいいひよこのキャラクターを作り、傘やアジサイのデザインで季節感も満載です。



すてきな壁面装飾を見るたびに心が和みます。

7月のテーマは「ハリー・ポッター」です。展示コーナーが魔法の世界に包まれます。

## 空前の皿回しブーム

～市大付属病院 院内学級～



6月19日(火)の放課後、ホスピタルクラウンが遊びに来てくれました!

手品、バルーンアート、ジャグリングなどを披露していただき、とても楽しい時間を過ごすことができました。福浦院内学級では今、教えてもらった皿回しがブームです。



## 絶賛展示中

～センター院内学級～



4・5・6月と美術、図工の時間で描いた絵や、社会などでの調べ学習の成果など、さまざまな作品が飾られるようになりました。

7月4日には七夕の会があり、今、児童生徒と教員が協力して、看板を作っています。



## 季節の作品作り

～訪問指導学級～



『暑中見舞い』の絵ハガキを作成しています。



"ザ・夏"を全面に出せるように、手のパーツを活かして作ることにしました。

個性豊かな暑中見舞い、よろこんでもらえるといいな♪

## 7・8・9月(前半)の予定

7月 4日(水)	七夕の会 (センター病院)
	ドッグセラピー (福浦)
7月 5日(木)	七夕の会 (市民病院)
7月18日(水)	夕涼み会
8月 3日(金)～16日(木)	学校閉庁日
8月19日(日)	うらふね納涼祭 (本校施設)
8月27日(月)	全校朝会
8月28日(火)	夏のお楽しみ会 (福浦)
9月 3日(月)	防災訓練
9月10日(月)～14日(金)	中学部前期期末試験週間

## 夏季休業中の「学校閉庁日」について

夏季休業中の8月3日(金)～16日(木)を「学校閉庁日」として設定します。「学校閉庁日」とは、学校において、保護者や地域の方からの問い合わせ等に関する対応を行う日直を置かない日のことです。

この期間の問い合わせにつきましては、緊急時に限り、次の教育委員会事務局が窓口になります。

横浜市教育委員会特別支援教育課  
671-3958